

「おとな旅・神戸」2016年度冬プログラム 〈第1弾52プログラム〉 ※料理写真はイメージです

【ホテル ラ・スイート神戸ハーバーランド】
日本No.1の朝食のルーツをたどる

「楽天朝ごはんフェスティバル」で2015年に朝食日本一に輝いた同ホテルの朝食を田中耕太郎シェフの解説でいただける。ホテル直営のベーカリー「ル・パン神戸北野」の工房での特別見学&焼きたてパンの試食もあり。

料金 7,000円 (朝食代(サービス料込)、タクシー代込)
日程 1/17(火)、2/21(火)
会場 ホテル ラ・スイート神戸ハーバーランド、ル・パン神戸北野

【市民アドバイザー】田中 耕太郎さん
(ホテル ラ・スイート神戸ハーバーランド総料理長)

【玉岡かおるさん × 松方コレクション展】
特別講演 ～著書『天涯の船』より～

神戸市立博物館「松方コレクション展」開催期間に合わせて、松方幸次郎をモデルにした著書『天涯の船』より、作家・玉岡かおるさんが語る。[ORIENTAL HOTEL]での昼食は、主人公ミサオ＝松方幸次郎が過ごした国々の料理を楽しめ、その時代に浸り、彼の「夢の軌跡」を感じられる。

料金 7,800円 (昼食付) 日程 11/22(火)
会場 ORIENTAL HOTEL(旧居留地)

【市民アドバイザー】玉岡かおるさん(作家)

【神戸を代表する名店[コム・シノワ] 抽選プログラム】
荘司シェフと[サ・マーシュ]西川シェフ夢の共演
～2人の実演トークと伝古典料理クッキングとともに～

神戸の人気パン店のオーナーがコラボして、伝古典料理の「サーモンと貝のクリアック」の作り方を実演披露。さらに料理は特別ランチとして味わえる。トークでは、ここでしか聞けない話や、今だからこぼせる秘話などが聞けるかも。

料金 8,900円 (昼食、お土産付)
日程 2/28(火)
会場 神戸国際調理製菓専門学校

【市民アドバイザー】右: 荘司 素さん(コム・シノワ オーナーシェフ) 左: 西川 功晃さん(サ・マーシュ オーナーシェフ)

【神戸エレガンス[マキシン]で】
あなただけの帽子をオーダー

神戸エレガンスを牽引してきた同店で、普段は実施していない帽子の特別オーダーを体験。定番アイテムの中から好みのモデル、カラーと飾りをチョイス、さらに個々の頭の形状に合わせた微妙な調整をして、自分だけの帽子をつくろう。

料金 44,280円
(帽子オーダー、名品鑑賞、工房見学、お飲み物、スイーツ付)

日程 12/17(土)、24(土)、1/21(土)
会場 マキシン本店

【市民アドバイザー】右: 大平千鶴子さん(ハットモディスト) 中・左: 伊藤玲さん、瀬澤節介さん(帽子職人)

神戸の楽しみ方を知り尽くした達人が案内する
冬の神戸を彩る特撰プログラム
特別なまち歩きや体験を
2013年度よりスタートした「おとな旅・神戸」が、大好評につき、2016年度冬プログラムを開催。同プログラムは、食や文化に精通したその道のプロが、六甲山や異国情緒溢れる街並み、灘の酒蔵、有馬温泉など魅力的な神戸の観光資源と、ファッション、食文化などのライフスタイルを神戸以外の方

や観光客に知ってもらい、楽しんでもらえるようプロデュースする。前回も完売プログラムが多数の人気ぶり。一部の人気プログラムは抽選申込となり、参加できるチャンスが広がったそう。「神戸らしさ」を存分に堪能できるプログラムに参加して、神戸ならではの「特別な時間」を過ごしてみよう。

おとな旅・神戸
実施期間 2016年11月22日(火)～2017年3月中旬予定
実施エリア 神戸市内全域

主催 「おとな旅・神戸」実行委員会
[構成団体]神戸市、兵庫県、神戸商工会議所、神戸国際観光コンベンション協会 他

お申し込み・キャンペーンのお問い合わせ:
「おとな旅・神戸」運営事務局 神戸市中央区江戸町85-1
ベイ・ウイング神戸ビル10F 株式会社プロアクティブ内
受付時間:9時半～18時
(土・日・祝日・12/29～1/4・2/27を除く)
TEL:078-599-7110 E-mail:info@kobe-otona.jp
※掲載のプログラムは、この広告でのお申し込みを受け付けておりません。詳細は「おとな旅・神戸」公式サイトをご覧ください。



イメージイラストは「月刊島民」の表紙でおなじみの奈路道程さんが手がける。

申し込み開始: 11/7(月) 9:30～
<https://kobe-otona.jp/> おとな旅・神戸 で検索

400名にプレゼントが当たる新規会員登録キャンペーンを実施
応募対象期間 2016年10/17(月)～2017年2/28日(火)
対象者 応募対象期間中に「おとな旅・神戸」の新規会員登録を行った方
抽選日 2017年3/1(水)
内容 「おとな旅・神戸」でおなじみ的人气スイーツ店(ボックス/神戸風月堂/ユーハイム/イグレックプリウス/AKITO/コム・シノワ)のスイーツギフトセットを抽選で60名にプレゼントにさらに、外れた方の中から、「おとな旅・神戸」オリジナルポストカード(4枚1セット)を340名にプレゼント!

京都有名4寺院の樹木葬

建仁寺 両足院
シンボルの銀杏の巨木や、けやきがある。埋葬は杉苔の墓苑。

大徳寺 正受院
大名竹に囲まれ紅葉やしだれ桜があり、埋葬は杉苔の墓苑。

東福寺 荘厳院
シンボル樹木として桜、紅葉を植え、埋葬は杉苔の墓苑。

東福寺 即宗院
木橋を渡り山門の先にある4千坪をこえる境内地。小クマザサの墓苑。

～樹木葬が選ばれる理由～

- ◎ 継承者がいなくてもいい
- ◎ 永代供養なので、無縁仏になる心配がない
- ◎ 希望すれば石碑に名前を刻むことができる
- ◎ 費用は生前の管理費と納骨時の時だけ

※「京都の樹木葬」の場合

取材協力
「京都の樹木葬」運営事務局
京都市中京区寺町通夷川上ル久遠院前町669 サンアートビル4F
(有)カン総合計画内 <http://www.jumokusou.jp/>
☎075-257-7977 京都の樹木葬 で検索

「近年のお墓事情は変わりつつあります。継承者がいない場合や、継承者がいる場合でも管理(手入れ・費用)が大きな負担になることも多く、お墓の悩みを抱える人が多くなってきました。先祖代々のお墓を継承できないケースはもっと深刻です」と山崎さん。このように生活様式や社会環境が大きく変化して現代では、「お墓をどうするか」を早め、考えておく必要があります。

山崎さんが代表を務める「京都の樹木葬」では、永代供養③自然葬なので家や宗教に縛られない④一般的な墓地より費用が安い。これらを魅力に感じている方が多い」と山崎さん。ただ、樹木葬といっても様々。例えば、

現代社会が生む 深刻なお墓問題
継承の必要がなく 永代供養の「樹木葬」

「継承の必要がなく永代供養の「樹木葬」は、近年のお墓事情は変わりつつあります。継承者がいない場合や、継承者がいる場合でも管理(手入れ・費用)が大きな負担になることも多く、お墓の悩みを抱える人が多くなってきました。先祖代々のお墓を継承できないケースはもっと深刻です」と山崎さん。このように生活様式や社会環境が大きく変化して現代では、「お墓をどうするか」を早め、考えておく必要があります。

「樹木葬の大きな特徴は4つあります。①遺骨は埋葬でき、お参りも可能②継承者なしでも永代供養③自然葬なので家や宗教に縛られない④一般的な墓地より費用が安い。これらを魅力に感じている方が多い」と山崎さん。ただ、樹木葬といっても様々。例えば、

お墓の悩み解消・樹木葬セミナー 参加無料
講師: 山崎譲二さん
日時: 11/10(木)、12日(土) 13時～15時
場所: 高槻南スクエア(ファイブプラザ4F) 高槻市城北町2丁目4-1
※阪急高槻市駅から徒歩約5分
申込: 075-257-7977 樹木葬セミナー担当まで
※左記ホームページからも申込可能

「京都の樹木葬」現地見学会
11/16(水)、19(土) ※詳細はお電話でお問合せください

「人生をよりよくするための活動」
「終活」のススメ
今回のテーマ 樹木葬

「樹木葬」とは、花や木などの樹木を墓石の代わりとした自然葬の一つ。現代に合った新しい埋葬のスタイルとして注目度が高くなってきた「樹木葬」について、お墓の専門家である山崎譲二さんにお話を伺いました。

「京都の樹木葬」の場合、「東福寺」「大徳寺」といった歴史のある塔頭寺院の樹木葬なので、格式があり将来的にも安心感がある。町中で電車のアクセスが良く、地方からでも観光を兼ねてお参りできるのも良い。継承や立地、埋葬の形など将来を見据えたプランを検討する必要がありそう。お墓や樹木葬について詳しく聞きたい方は、左記のセミナーか見学会に参加してみよう。

Profile |
「京都の樹木葬」運営事務局 代表 山崎 譲二さん
葬送やお墓の専門家として、さまざまなセミナー活動や書籍の出版なども行う。樹木葬事務局の代表でもある。

行こうよ! 大阪万博にタイムスリップ vol.16 EXPO'70パビリオン

EXPO'70パビリオンとは
万国博当時の出展施設であった「鉄鋼館」を活用し、2010年3月に記念館としてオープン。これまでの博覧会とは違った規模、内容、盛りぶりなど、その姿をあらゆる世代に知ってもらうと共に、次世代へ語り継ぐ施設です。

EXPO'70パビリオン
万博記念公園自然文化園内
時間/10時～17時(入館は16時30分まで)
※11月は無休
料金/常設展示(大人200円、中学生以下無料)
※団体割引あり
※別途自然文化園入園料が必要
☎06-6877-4737
公式Facebookに「いいね!」しよう

ボランティア研修会 一般公開

11月、EXPO'70パビリオンでは、ボランティア研修会を一般公開します。EXPO'70パビリオンのボランティア活動は、主に常設展示室や公園内の万博遺跡ツアーなどのガイドツアーをして頂いています。開館して6年の月日が経ちますが、ボランティア＝ガイドツアーばかりで良いのだろうかと思いが募りました。万博記念公園内にある他施設では、ワークショップや植物の手入れなどの活動をされている様子もうかがえます。そんななか、建物のない事業体でのボランティア活動とは一体何をしているのだろうと気になりました。そこで、中之島に建設予定の大阪新美術館建設準備に携わる菅谷富夫さんをお招きし、ボランティア活動を始めようと思った経緯や、これまでの試行錯誤など、具体的な事例をご紹介頂くことにしました。ボランティア活動をされている方も、されていない方も、どうぞご参加ください。

日時 11月6日(日) 13時半～15時
場所 EXPO'70パビリオン 多目的室
講師 菅谷富夫(大阪新美術館建設準備室研究主幹)
定員 30名
(当日10時より、電話もしくは直接パビリオン受付カウンターまで)
参加料 無料

